

# 塩竈市 藤倉児童館



所在地：宮城県塩竈市藤倉2-2-12  
敷地面積：1,105.61㎡  
建築面積：208.75㎡  
延床面積：198.74㎡  
構造・規模：木造平屋建  
監理：塩竈市建設部定住促進課  
設計：株式会社  
施工：建築/株式会社 電気/大電工株式会社  
オープン：平成25年1月

S203

東日本大震災で被害を受け、建て替えられた「藤倉児童館」。

照明は高効率・長寿命のLED器具とHf器具を採用し、快適な明るさを確保しつつ省エネを実現しています。

## 震災復興の第一歩として、壊滅的な被害を受けた児童館が新築オープン

昭和50年6月に設立した「藤倉児童館」は、単独施設としては市内で唯一の児童館で、年間約10,000人ももの市民に利用されていました。しかし、東日本大震災により壊滅的な被害を受けたため、国の災害復旧事業により、震災前と同じ敷地内に木造平屋建て208㎡の規模で新築オープンしました。「みんなを照らし、あたたかく迎えるお日様のような児童館」をコンセプトとして、白い壁と緑色の三角屋根をもつ特徴的な外観の設計で、玄関ホール、遊戯室、図書コーナー、集会室、事務室などで構成。屋外には遊戯室と自由に行き来できる園庭も設けられています。

## LED器具とHf器具とを使い分け、省エネとインシヤルコストのバランスを考慮

照明設備は、長時間、常時点灯されるホールや遊戯室などには、省エネ性能に優れ、長寿命によるメンテナンスフリーのLED器具を中心とし、間欠的に点灯される集会室などには蛍光灯器具が選定されています。各スペースの中で最も広い遊戯室は、最高約7m高の昇り天井形状で、トップライトを設けて自然光を採り入れ、開放感豊かな空間となっています。照明は平均消費電力63Wの一体形LEDベースライト直付器具薄形高出力タイプ(32WHf蛍光灯2灯用器具高出力タイプ相当)を採用。自然光とのバランスを考慮して光色にさわやかな昼光色を使用したこと、器具側面からも発光する照射で天井面を明るくしたことにより、室内全体に一律の明るさ感を得ながら消費電力の削減が図られています。

ホールの照明は、100W形白熱電球器具相当を消費電力13.1Wで実現する省エネ率85%のLED一体形ダウンライト900シリーズの昼白色の光色を採用しています。

そのほか、事務所はPCが使用されるため、32WH f 蛍光灯2灯用埋込器具バツフル付を、図書コーナーおよび集会室には明るく、かつ、眩しさを抑制し、光の方向性をもたない32WHfコンパクト形蛍光灯3灯用埋込スクエア器具下面乳白カバー付を採用。それぞれ点灯回路をこまめに分け、無駄なく必要とする場所を点灯可能にして節電を図っています。



遊戯室の照明 最高約7m高の昇り天井形状に省エネ性能の高い一体形LEDベースライト直付器具薄形タイプを連結設置。昼光色の光色で明るく、さわやかな光環境を創出



LED一体形ダウンライトを均等配置したホール。左奥は図書コーナー



Hf蛍光灯埋込器具バツフル付を採用した事務室の照明



集会室にはHfコンパクト形蛍光灯埋込スクエア器具下面乳白カバー付を採用

### 主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
遊戯室	一体形LEDベースライト直付薄形タイプ	LEDT-63143N-LDJ	16	LED 平均消費電力:63w
ホール	LED一体形ダウンライト	LEDD-09021W-LS9	14	LED 平均消費電力:13.5w
トイレ・ロフト	LED一体形ダウンライト	LEDD-05081W-LS1	9	LED 平均消費電力:7.4w
事務所	蛍光灯埋込バツフル付器具	FHR-42930K-PN9	6	32WHf蛍光ランプ×2
集会室・図書コーナー	蛍光灯埋込乳白カバー付器具	FHR-33126K-PR9	10	32Wコンパクト形蛍光ランプ×3
外部	アウトドアライト	LEDS88901NW-LS	6	LED 消費電力:4.5w